

農業の開業は案外大変です

思ったより開業資金が必要です

農家のほとんどは個人経営です。ほかの職種と同じく開業するためには、思ったより開業資金が必要になります。また収入を得るまでには品目にもよりますが長期間にわたり無収入の時期が続きます。

自分1人ではできません！

農業は地域とのかかわりが大切です。農地の確保や農業用水、畑への搬入路など用地確保をするためには、地主や地域の方との交渉も必要になります。

地域との円滑な関係を構築するためには、地域の行事や活動への参加など、地域の一員としての役割を果たす必要もあります。

作ったものが売れるわけではありません！

農業を開業するうえで重要なのが作った農産物の販売です。新規就農を目指す方のほとんどが「販売」という問題にぶつかります。農作物を作れば自然と消費者が買ってくれることはありません。

何もないところから就農するには、JAの後押しが必要です

JAながさき県央の新規就農者サポート

●営農指導と農産物販売

当JAでは、果樹、野菜、花き、畜産の専門指導員を各地域に常駐させています。研修期間はもちろん、開業後も生産技術指導から農産物の販売まで一貫したサポートを行います。



●各種補助事業の支援

農業分野では、新規就農者に対し、設備投資などの負担軽減をはかるために、いろいろな助成措置があります。そういった補助金申請の手続きをサポートします。

●関係機関との連携

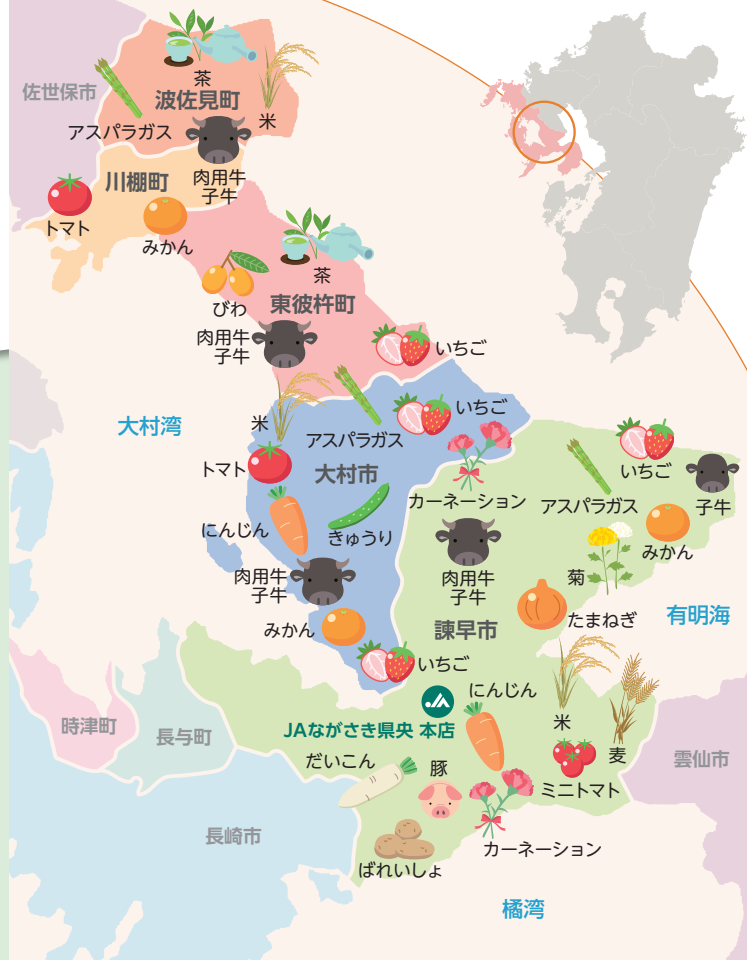
長崎県、市、町などと連携して農地の確保や住居の確保などのお手伝いをします。

●不足する労働力をサポート

ほとんどの農家の労働力は家族労働が中心となります。しかし新規就農者の方は、なかなかその確保ができません。当JAでは無料職業紹介所を通じた、求職者をあっ旋しています。さらに近年では福祉事業所と連携する農福連携にも力を入れています。また、労働者を雇い入れる際には、労災保険事務組合を通じた労作保険の加入手続きなども支援いたします。



JAながさき県央 農産物MAP



「農業」はあなたの人生を懸ける価値がある。

JAながさき県央の研修制度を活用して
「農業」を始めてみませんか？

お問い合わせ先



営農部担い手推進対策課

〒854-0055 諫早市栗面町174-1

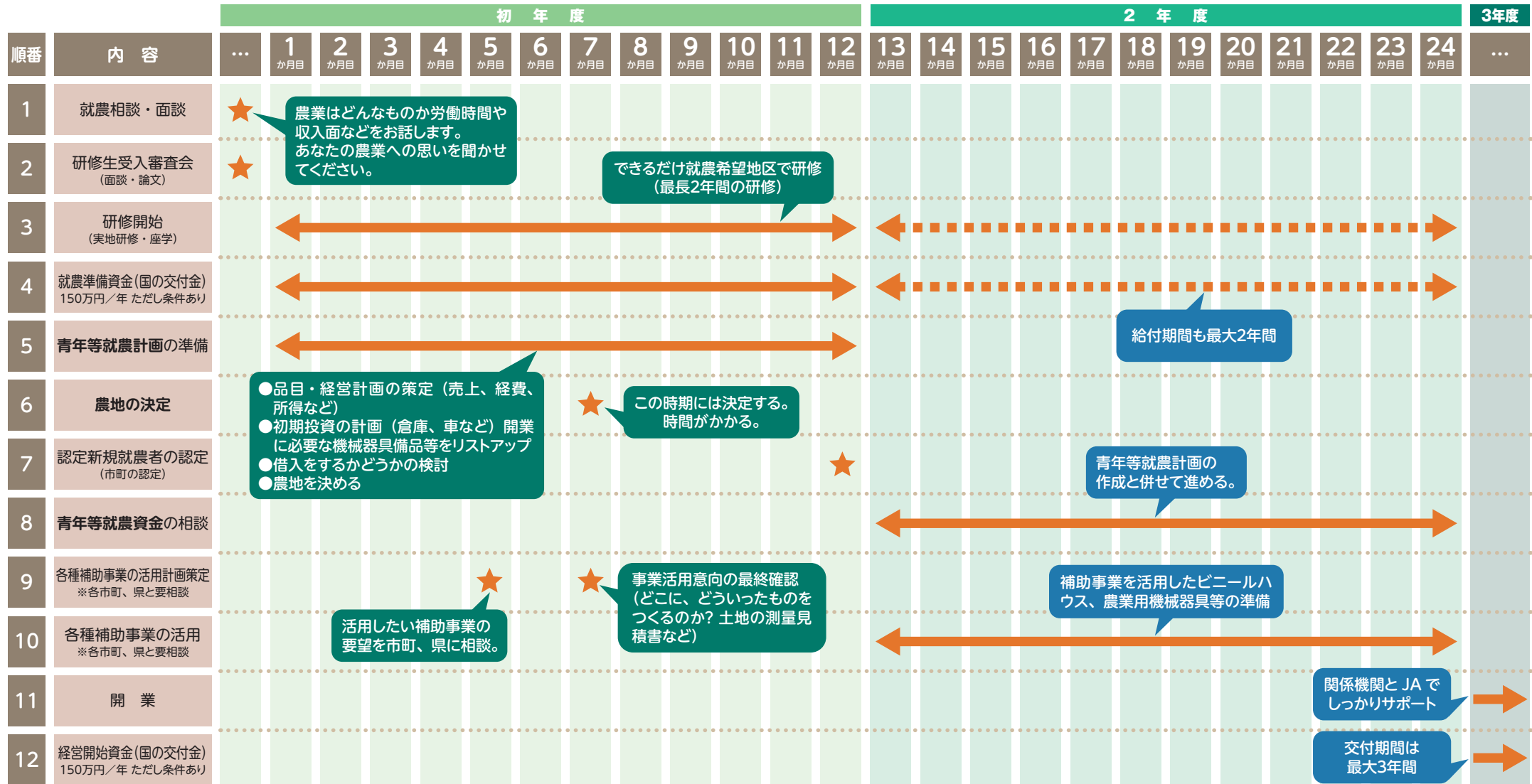
TEL : 0957-24-3006 FAX : 0957-24-4764

E-mail : hanbai-engei@janagasakiken-ou.or.jp



JAながさき県央

JAながさき県央新規就農研修事業の研修スタートから就農までのイメージ



※スケジュールについては、栽培品目、補助事業の活用計画等により大幅に変更になります。

研修カリキュラムの一部を紹介

①JA ながさき県央の選果場施設見学



研修品目以外の作物の選果や栽培について学びます

②施設園芸ハウス講義



現場で座学を行うこともあります
スマート機器や災害対策についてリアルな講義

③市場視察



県内市場で販売流通について学びます

④生産部会活動に参加して販売促進



お客様に商品説明をするチャンスがあります